



# WEEKLY REPORT

No. 1584(第5回) 2020年8月19日(水) 点鐘:12時45分 於:勇屋会館

例会/毎週水曜日 12:45~ 例会場/勇屋会館 事務所/安曇野市豊科 4312-6 奥村ビル2F

TEL0263(73)2901 FAX0263(72)3181 E-mail azumirc@poppy.ocn.ne.jp

会長 丸山 慶四郎 幹事 石田 一夫

2020~2021年度 R. Iテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

R. I会長 ホルガー・クナーク



ロータリーは機会の扉を開く

クラブ標語:「It is much More Important how to be good, rather than how to do good」

~8月は会員増強・拡大月間です~



★ 配布 ・幹事報告5号

★ 会長挨拶 [丸山会長]

それではご挨拶させていただきます。本日は、2020-21年度 国際ロータリー 2600 地区ガバナー 成田守夫(なりた もりお)様をお迎えしての公式訪問の例会でございます。成田様大変お忙しい中お越しいただき有難うございます。成田ガバナーのお考え、方針等色々と研修をさせて頂きまして、会務運営に少しでも生かしたいと考えております。また、例会終了後、理事会を予定しております。久々の新会員の審議もありますので宜しくお願い致します。

さて、今回は中信第一グループガバナー補佐 腰原照敏様をお迎えしての事前訪問でした。色々と研修させて頂き大変有意義な時間を過ごすことができました。腰原様本日もご出席いただき有難うございます。あづみ野 RC の現在の厳しい状況のもとでの活動内容お伝えしながら、ご指導を頂きまして感謝申し上げます。

話は変わりますが、先日8月9日に場々社会奉仕委員長を中心に三角島の草刈りを行い、本当にお疲れ様でした。私は参加できず申し訳なく思っております。さて、ご存じの通り新型コロナウイルス感染が第2波と言っていると思いますが、全国的に益々広がりをみせております。安曇野市におきましても少数ですが感染者が出ておりますが、長野県でも各地に少しずつですが広がり始めております。地域によっては県の警戒レベル3になっているところもあります。お盆が終わり今後どのようにしていくの



か誰もが心配していると感じます。9月からの例会等の活動をどうしたものか皆様のご意見も順次お伺いし、理事会でも検討しなければ考えております。今の状況から判断すると、私の好きなお酒を伴う夜間例会、情報集会は控えたほうが良いのでは思いません。前回、新型コロナウイルス(COVID-19)は、統計的にみてビタミンDを十分にとっていると罹患率、重症化率、死亡率に大変有効であるということを紹介いたしました。テレビの報道では、新型コロナウイルスは変異を繰り返し、遺伝子レベルで最初のは違うのだということでございます。先日の報道では、人間が持つ自然免疫、獲得免疫をすり抜けるすべを持っている最強のウイルスかもしれないという報道がありました。そしてそんなに早い終息は望めないとの報道もあります。どうもこれを機に、5年後10年後にはリモートの社会が急速に進むのではと言われております。この現状を考えますと、あづみ野RCも真剣にリモート会議、Web会議等を考えていった方がよいのではと思っております。皆様いかがでしょうか。

さて、RI会長のホルガー・クナーク氏のテーマに戦略会議を開くようにとありますが、次回の9月2日を予定しております。多くの会員の皆様にご出席頂き、ご意見を多くに出し合って、あづみ野RCをもう一度見直し会員増強と退会防止につながればと考えております。

そして本日のメインプログラムは成田ガバナーによる講和、研修であります。私ごとで恐縮ですが、私は歯科医院と社会福祉法人を運営しておりますが、歯科衛生士さんや言語聴覚士さんを何人か雇用しております。成田様は後程ご紹介させていただきますが、専門学校でいわゆる医療、介護などの分野で社会が

必要とされる有能な資格を持った人材の育成にご尽力されておられ、個人的にも大変敬意を払っているところでもあります。

それでは、この後国際ロータリー2600 地区ガバナー 成田様の研修でございます。簡単ですが挨拶といたします。宜しくお願い致します。

★ 幹事報告 [石田幹事]



別紙参照

◇出席

会員総数 23 名		出席免除会員数 2 名	
本日の出席率	前々回 (7 月 22 日修正出席率)		
出席者 : 12 名	欠席者 : 14 名		
欠席者 : 9 名	メキップ : 12 名		
出席率 : 57.14%	出席率 : 95.23%		

◇ニコニコ BOX

- 赤羽 : 成田ガバナーをお迎えして。
- 場々 : ガバナー・ガバナー補佐をお迎えして。
- 濱 : 成田守夫ガバナー、腰原照敏ガバナー補佐、下形眞生副幹事皆様ようこそ。
- 石田 : 国際ロータリー第 2600 地区ガバナー成田守夫様、中信第一グループガバナー補佐腰原照敏様、地区副幹事下形眞生様をお迎えして、
- 笠原 : 成田様、腰原様、下形様をお迎えして。
- 丸山 (慶) : 成田ガバナーをお迎えして。公式訪問の例会です。宜しくお願い致します。
- 中村 : 成田ガバナー、腰原ガバナー補佐、下形副幹事をお迎えして。
- 小穴 : 成田守夫ガバナー、腰原照敏ガバナー補佐、下形眞生副幹事、お暑い中ようこそあづみ野へ。
- 小野 : ガバナー成田様をお迎えして。ご指導よろしく申し上げます。
- 下里 : 成田ガバナーをお迎えして。
- 高木 : ガバナー、ガバナー補佐、副幹事をお迎えして。

[23,000 円]

**今年度ニコニコBOX計 126,000 円**

★ガバナー公式訪問



ガバナー公式訪問は、ガバナー自身が 2600 地区内の各ロータリークラブを、個々のクラブ 丸山 隆は 複数のクラブのグループとして、以下のような目的を持って 訪問するものである。

- ・ロータリーの重要な問題に焦点を当て関心を持たせる。
- ・弱体クラブ、あるいは問題を抱えたクラブに特別な関心を払う。
- ・奉仕活動参加へのロータリアンの意欲をかきたてる。
- ・クラブの定款と細則が、ロータリーの組織規定を順守していることを確認する。
- ・顕著な貢献をした地区内のロータリアンを、ガバナー自らが表彰する。

ガバナーあるいはガバナー補佐は、公式訪問の際にクラブ目標への進展状態を確認すべきである。訪問はガバナー出席の効果が最も高まるよう、加盟認証状伝達式、入会式、新会員オリエンテーション、プログラム、表彰式、特別プログラム、ロータリー財団行事、都市連合会会合においては、ホストクラブに限らず、全参加クラブを挙げての出席を 強調すべきである。ガバナーはまた、地区がクラブをより効果的に支援する方法について、クラブからの 意見を求めるべきである。

と、ロータリー情報ハンドブックにあります。私が公式訪問でお伝えしたい点は次の項目です。

- ロータリーの本質と使命の確認をし、計画と実行。
  - ・日本のロータリー100年は、奉仕活動のリーダーとしての歴史である。それ故、地域社会にとってなくてはならない存在。
  - ・ロータリアンの提言、実行、実現、信用、ネットワークの活用で自ら行動する。
- 信州の産業と人材育成の輝きをロータリーから。
  - ・ロータリーメンバーの結束力、業界力、地域力を活用。
  - ・10年後の子供達のために帰る事のできる地域(ふるさと)づくり。
- 自慢のクラブ、そして地域社会から学び、未来を創り、伝える。
  - ・自クラブの良さ、優位性を再発見し語り合う。
  - ・楽しい、心地良い、行ってみたいから、応援に行きたいまちへ。

○あなたの街、そして地域の魅力を語って下さい。

- ・2600地区の自然環境、そしてアクセスの優位性を見え、見せる工夫で魅力UPへ。
- ・城跡公園、蚕都、ロケ地、アニメ、スポーツ、食、高等教育機関の集中等

私達地域のロータリー活動は、世界に広がるネットワークとなって、文化間、言語間、世代間、地域間に橋を渡し、より良い世界のビジョンを共有しています。

それ故に“ロータリーから信州に元気に、にする為に、力強く行動して参りましょう!!

